

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年1月16日（木）

2 確認箇所

固体廃棄物貯蔵庫第10棟（図1）

3 確認項目

固体廃棄物貯蔵庫第10棟建設工事の状況

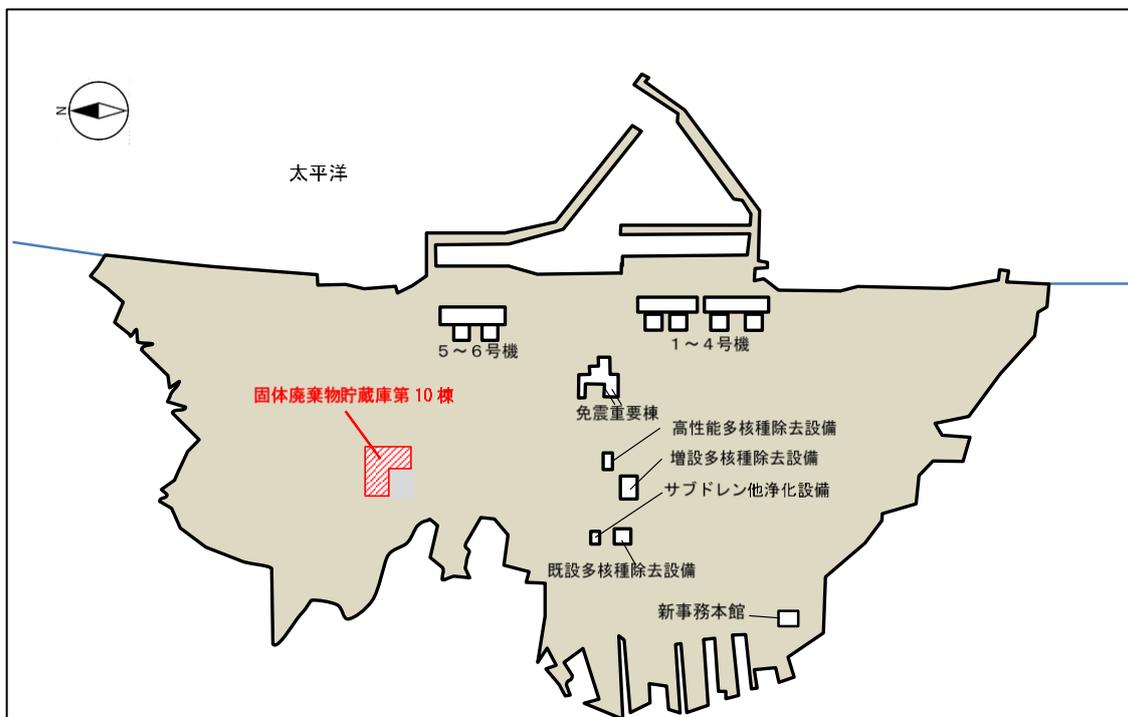
4 確認結果の概要

廃炉作業から発生する瓦礫類の屋外一時保管を解消するため、固体廃棄物貯蔵庫第10棟の建設工事が進められている。

このうち、第10-A棟は令和6年8月23日から、第10-B棟は令和6年10月29日から運用が開始されている。今回は、令和7年3月竣工を目指して建設工事が進められている第10-C棟の状況について確認した。

（前回確認：[令和6年9月12日](#)）

- ・ 建屋の外壁設置工事は概ね完了していた。
- ・ 建屋北側は足場が一部残っており、給気設備建屋の建設が完了していた。
（写真1）
- ・ 建屋南側は足場が撤去されており、排気設備建屋の建設が完了していた。
（写真2）
- ・ 建屋内西側では、コンクリートによる遮へい壁の設置作業が進められていた。（写真3）
- ・ 建屋内北側では、給気ダクトは未設置であり、給気ダクトの部材が床面に仮置きされている状況であった。（写真4）
- ・ 建屋内南側では、排気ダクトの設置が完了していた。（写真5）
- ・ 高所で作業する作業員は、転落防止措置としてフルハーネスを着用して作業を行っていた。
- ・ 確認範囲において、建物の破損等の異常は確認されなかった。



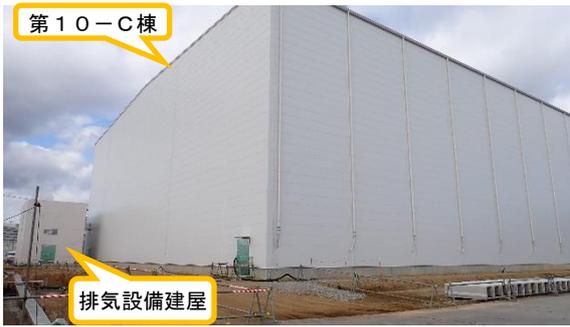
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
第10-C棟の外観①
(北西側から撮影)
(令和6年9月12日撮影)



(写真1-2)
第10-C棟の外観①
(北西側から撮影)
(令和7年1月16日撮影)



(写真2)
第10-C棟の外観②
(南東側から撮影)



(写真3)
建屋内西側における遮へい壁の設置
作業状況



(写真4-1)
建屋内北側における給気ダクト設置
場所(外壁貫通箇所)の状況



(写真4-2)
建屋内北側における給気ダクト部材
の仮置き状況



(写真5-1)
建屋内南側における排気ダクトの設置状況①



(写真5-2)
建屋内南側における排気ダクトの設置状況②（拡大）

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。